



展示場(本社工場)の屋根に主要メーカー7社のパネルを同条件、同容量で設置している

植松グループ

Housing
住宅関連

主要メーカー7社を比較・検討! 太陽光発電システムのベストチョイスを提案

日増しに高まる太陽光発電システムへの期待。しかし「どのメーカーを選ぶのか」「コストは見合うのか」「トラブルはないのか」などの疑問も尽きない。夢の暮らしをサポートする太陽光発電システムのベストチョイスとは?

託すなら 屋根工事のスペシャリスト

電力に対する不安や自然エネルギーへの期待から、太陽光発電システムの需要が急増している。国が定めた補助金制度や売電制度も追い風に、特に新築住宅の場合は多くの施工主が導入に踏み切っている。ところが、需要に比例してトラブルも増え、「施工中に屋根が壊れた」「雨漏りするようになった」「期待通りの発電量がでない」などの声も聞こえてくる。理由は「ケースバイケースだが、工事が急増する中で工事を任せるなら、やはり実績ある専門業者に依頼したい」。

沼津市に本社を構える植松グループは、1949年に屋根材を取り扱う会社としてスタートした老舗企業だ。以来、建材の加工、販売、施工を行い、リフォームや太陽光発電システムなども手掛けている。いわば、屋根工事のスペシャリストだ。

充実ぶりに納得の 太陽光発電展示場

同社の太陽光発電システムにかけの情熱は、展示場を見ればすぐに分かる。

かかる。本社工場の屋根に主要メーカー7社の太陽光パネルがずらりと並んでいるからだ。これだけのパネルを一堂に集めた展示場は県内初。その光景は圧巻だ。
システムの導入を検討している人の声で多いのは、「どのメーカーを選べばいいのかわからない」という疑問だが、同社の展示場なら同じ日照条件で各社の発電能力を容易に比較できるので、疑問や不安は一気に解消されるだろう。

金属屋根+ 太陽光発電の提案

同社でおすすめしているのが、金属屋根+太陽光発電。この提案には、大きく二つのメリットがある。まずは、屋根が軽くなる点。そして、屋根に穴を開けることなく施工できる点だ。これによって耐震性も高くなり、雨漏りにも強いというダブルの効果もたらされる。写真Ⅱ左ページ右下にあるように、自社ブランドの金属屋根をコイル(金属の板を渦巻き状に巻いたもの)から作る、屋根材メーカーならではの提案だ。

展示場の太陽光発電パネルの一例



現在、主に流通している種類のパネル。一口に太陽光発電パネルと言っても、見た目や素材の種類はさまざま。違いを見て確かめられるのが、同社展示場のメリットだ。1_多結晶 2_HIT(単結晶+薄膜のハイブリッド型) 3_薄膜(アモルファス) 4_CIS(化合物系)

三つの安心のシステムと 体制が信頼を生む

同社で太陽光発電システムを設置する際には、三つの安心できるシステムがある。一つ目は、NTTスマイルエナジー社が提供する「エコめがね」を使ったサービス。これはリアルタイムの発電量をインターネット上で監視するシステムで、施工はもちろん、NTTスマイルエナジーと植松グループも同時にチェックするため、万一システムに不具合が生じて、すぐに同社が対応してくれる。

二つ目は、スムーズな二貫体制。太陽光発電システムのトラブルが多いのは、メーカーの代理店、販売店、施工店が別々のケースだ。しかし、植松グループの場合、そのすべてを1社で賄うため、責任の所在が明確で、施工時のミスやトラブルも心配がない。こうした体制も安心材料の一つだ。その信頼性は大規模な事業所用のシステムを多数手掛けていることでも分かる。

三つ目は、充実の長期補償サポートだ。同社は工事賠償保険と動産総合保険に加入しているため、住宅用太陽光発電システムの設置工事中における万一の事故や、設置後の火災・落雷・台風などの自然災害による損害があった場合に、10年間の長期補償が付く。クリーンで快適な暮らしをサポートする太陽光発電システム。夢の生活がトラブルに見舞われないよう、託す業者は安心できる企業を選びたい。

植松グループの「太陽光発電展示場」。左にある階段を上ると発電パネルの展示場がある



植松グループ (植松建興 株式会社)

〒410-0007 沼津市西沢田200-1
フリーダイヤル 0120-261-146
電話 055-922-7811
FAX 055-922-5711
ホームページ <http://uematu.co.jp/eco>
施工対応エリア 東部・中部



展示場では、お客様の要望を伺いながらスタッフが分かりやすく説明する



金属屋根、壁の製造・加工工場。屋根材・壁材の生産から工事まで一貫して受注



金属屋根にHIT(ハイブリッド型)パネルを9.78kW設置した新築住宅